

# いのちの言の葉2010

富山県教育委員会 平成 22 年度いのちの教育総合支援事業

## 「いのちの大切さ」

富山市立堀川中学校 1 学年生徒  
平成 22 年 11 月 11 日実施

## 【いのちの先生】

富山県看護協会  
助産師職能理事・委員 5 名

### 【授業の概要】

- 1 「いのちの先生」の紹介
- 2 「いのちの先生」の話
  - (1) いのちのルーツについて
  - (2) 胎児の成長
  - (3) 出産
- 3 授業の感想の記入



### 授業の感想

今まで家族に感謝の気持ちを伝えたくても照れくさかったり、家族にいらついてひどいことを言ったりしていたけど、家族の気持ちやお母さんの大変さを知って、素直に気持ちを伝えたいと思った。

また、「自分のいのちを大切にする」ということが、「自分のいのちを大切にしてくれている人の気持ちを大切にする」ということでもあるなと思った。

### 授業の感想

赤ちゃんの成長をしっかりと勉強することができたのでよかったです。そして、自分の二つとないいのちを大切にしたいです。いのちの始まりは、とっても小さいものだけど、愛情にはぐくまれることで大きくなっていきます。ここまで育ててくれた親に感謝しなければいけないあと改めて思いました。自分が親になって子どもを育てる側になったら、しっかり子どもを育てたいです。

### 授業の感想

私は生まれてきたことにあまり関心がなかったけれども、このいのちの授業でいろいろなことを聞いて、生まれてきて本当によかったと思いました。「一番大切なものは何ですか？」と聞かれたら、お金で買えるものをいつも言っていたけれども、よくよく考えてみれば、いのちがなければ、欲しいものを手にしても、楽しむことができないから、いのちはとても大切なものだと思います。

### 授業の感想

お母さんがすごく頑張って産んでくれた自分のいのち、そして、他の人のいのちもすごく大切なものだと思います。そう思うと、自分のいのちを粗末にしたり、他の人のいのちも粗末にしたりしてはいけなくて強く思いました。また、自分自身のことを、かけがえのない存在だとすごく思いました。いつか、家族に「ありがとう」の言葉を伝えたいと思います。



今日、学校でいのちについての勉強をしました。赤ちゃんが生まれるのは、砂ばくの中でアサガオの種を一つ見つけることよりも難しいことなのだそうです。そんな確率でぼくや弟、妹を産んでくれたことがすごうれしかったです。

いのちの授業でもう一つ教わりました。「生きていてだけで100点満点」この言葉で、ぼくは生きることに少し自信がもてるようになりました。

今まで育ててくれてありがとう。これからもよろしくお願いします。

挿絵「心のノート」より

〇〇へ

あなたはお母さんのお腹にいる時からずっとたくさんの幸せを家族にくれているんだよ。お父さんとお母さんのところに生まれてきてくれて本当にありがとう。

〇〇は大切な宝物です。「生きていてだけで100点満点」素敵な言葉ですね。お母さんから追加させてもらえるなら、「あなたが元気で幸せなら200点満点」です。これからの人生には楽しいことがたくさんあります。大きな夢をもって進んで行ってほしいです。悩むこともきっとあると思うけれども、〇〇ならきっと大丈夫。でも、どうしても乗り越えられない時は、〇〇の世界一の味方がいることを忘れないで。

イラスト「心のノート」より



お母さんへ

「誕生日は、本当はお母さんに産んでくれてありがとうという日」なのだと前に教わったことがあります。あの時は、何となく分かったような気がしていたけれども、今回、お母さんが痛い思いをして、自分を産んでくれたことを知って、さらに言葉の意味が分かったように思いました。生まれてきたのは奇跡だと思うし、大切ないのちを産み育ててくれたのはお母さんです。生まれてきてよかったと思います。産んでくれてありがとう。

挿絵「心のノート」より

〇〇へ

学校でいのちのお話を聞いたんだね。生まれるまでは、赤ちゃんもお母さんとても大変な思いをするけれど生まれたら、今までの苦しみや痛みは全部吹き飛んでしまうくらい人生最高の喜びと幸せでいっぱいになるよ。

幸せに生まれてきた子どもには必ず強い力があります。これから大変なことやつらいこともあるかもしれないけれども〇〇はきっと乗り越えていけるよ。お父さんもお母さんも、みんな〇〇の味方です。応援しているよ。

イラスト「心のノート」より